

うおづ 市議会だより



タブレット使用勉強会（令和3年7月12日）

主な内容

- 5月臨時会審議結果……………2
- 6月定例会審議結果/
政務活動費報告（令和2年度）……………3～4
- 常任委員会審査内容……………5
- 代表・個別質問/9月定例会の日程……………6～10
- スマートシティとタブレットの勉強会報告……………11
- 会議日誌/編集後記……………12

No.197

令和3年8月1日発行

令和3年
5月臨時会/6月定例会



編集／議会だより編集委員会
発行／魚津市議会

〒937-8555 魚津市釈迦堂一丁目10番1号
☎ 0765-23-1041 e-mail gikai@city.uozu.lg.jp



うおづ市議会だよりは、「まもりかみいかわの守紙」を使用しています。
いかわの守紙は、新川地区の間伐材を有効活用することを目的として生み出された紙です。

5月臨時会

5月市議会臨時会は、5月18日に開かれ、4議案について審議し、正・副議長や各常任委員会などの委員を選任しました。

5月臨時会審議結果一覧

番号	件名	結果
第38号	令和3年度魚津市一般会計補正予算(第2号)	可決
第39号	専決処分の承認を求めることについて (魚津市税条例等の一部を改正する条例の制定の専決報告)	承認
第40号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度魚津市一般会計補正予算(第1号)の専決報告)	承認

補正予算

(単位:千円)

会計名	既定額	補正額	補正後予算額
第38号 令和3年度魚津市一般会計補正予算(第2号)	17,767,210	17,300	17,784,510
(主な内容) 魚津市民バス坪野ルートバリアフリー対応車両導入		6,000	

議員提出議案

番号	件名	結果
第4号	魚津市議会委員会条例の一部改正について	可決

魚津市議会議員委員役職一覧

議長 久保田 満宏

副議長 松倉 勇

令和3年5月18日現在

議席番号	氏名	人数	議会運営委員会	常任委員会			特別委員会		役職員(委員)				議員	
				企画総務	民生文教	産業建設	地域振興とまちづくり	公共施設再編整備	各派代表者会議	都市計画審議会委員	国保運営協議会委員	議会だより編集委員	新川広域圏事務組合	富山県東部消防組合
1	寺口 智之	○	○					○		○		●		
2	石崎 一成	○				○	◎			○		○		
3	八倉 卷正臣	○	○					◎	○			○		○
4	水田 万輝子					●		○				◎		
5	久保田 満宏		○				○						○	○
6	林 久嗣				○			●	○		○			
7	岡田 龍朗	●					●							
8	松倉 勇					○	○			○				
9	金川 敏子				●			○						
10	浜田 泰友							○	○				○	
11	中瀬 淑美				○			○	○		○			
12	石倉 彰	◎				○	○					○		○
13	関口 雅治	○		●			○		○				○	
14	越川 隆文					◎	○					○	○	
15	寺崎 孝洋							○						
16	飛世 悦雄				○		○							
17	廣田 俊成	○				○	○		○					

◎委員長、●副委員長

正副議長就任の挨拶



副議長
松倉 勇



議長
久保田 満宏

このたび、5月臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、正・副議長の要職に就任いたしました。誠に身に余る光栄であり、職責の重大さを痛感しております。

本市は、依然として厳しい財政状況が続いておりますが、議会の役割を常に念頭におきながら皆様の声を聴き、市勢の発展と住民福祉の向上、議会の活性化のために誠心誠意努めてまいりたいと存じます。

市民の皆様には、今後とも、議会へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

6月定例会

6月定例会は、6月3日から21日までの19日間の日程で開催され、令和3年度魚津市一般会計、特別会計補正予算や条例の一部改正等について審議しました。

可決した主な議案

補正予算

(単位：千円)

会 計 名	既定額	補正額	補正後予算額
第41号 令和3年度魚津市一般会計補正予算（第3号）	17,784,510	88,794	17,873,304
(主な内容)			
<コロナ対策>			
子育て世帯生活支援特別給付金（低所得世帯向け）		32,472	
公共施設感染症対策（自動水栓化）		10,240	
体育施設感染症対策（トイレ洋式化）		6,500	
中学校環境整備（東部中）		4,242	
高齢者向けコロナワクチン集団接種熱中症対策		908	
<その他事業>			
土木災害復旧事業（融雪災）		15,000	
6次産業化施設整備事業		8,387	
担い手育成推進事業		3,000	
夏季休業期間民間プール活用（星の杜小）		1,139	
ほか安全安心まちづくり基金積立等		6,906	
第42号 令和3年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	3,942,917	1,246	3,944,163
(主な内容)			
特定健診未受診者対策事業		1,246	
第53号 令和3年度魚津市一般会計補正予算（第4号）	17,873,304	3,700	17,877,004
(主な内容)			
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業		3,700	

6月定例会審議結果一覧

議案

番号	件名	結果
第41号	令和3年度魚津市一般会計補正予算(第3号)	可決
第42号	令和3年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	
第43号	魚津市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	
第44号	魚津市手数料条例の一部改正について	
第45号	魚津市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例の一部改正について	
第46号	魚津市指定地域密着型介護予防サービスに関する基準を定める条例の一部改正について	
第47号	魚津市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
第48号	魚津市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	
第49号	魚津市商工業振興条例の一部改正について	
第50号	魚津市森林等の火入れに関する条例の一部改正について	
第51号	魚津市特定環境保全公共下水道事業受益者分担金に関する条例の一部改正について	
第52号	富山県市町村総合事務組合規約の変更について	
第53号	令和3年度魚津市一般会計補正予算(第4号)	

報告

番号	件名	結果
第1号	令和2年度魚津市繰越明許費繰越計算書について	受理
第2号	令和2年度魚津市下水道事業会計予算繰越計算書について	

政務活動費使途状況を公開します

令和2年度(令和2年6月～令和3年3月)

政務活動費は、議員の調査研究における必要な経費の一部として交付されています(一人につき月額3万円)。

※令和2年5月に改選があったため、6月からの収支報告を掲載します。

※残余の額が生じた場合は返還、交付決定額を超えた場合は自費負担しています。

※平成28年度分から政務活動費の領収書を魚津市ホームページでご覧いただけます。

会派名 ()内は人数	交付額	支出内訳				支出合計額	返還額
		研究研修・陳情活動・会議費	広報・広聴費	資料作成・資料購入費	その他経費		
自民党議員会(8)	2,400,000	155,529	13,368	430,479	436,799	1,036,175	1,363,825
しおかげ(2)	600,000	79,783	0	10,858	55,718	146,359	453,641
雄心会(2)	600,000	0	610,973	65,552	44,000	720,525	0
民進(1)	300,000	2,000	0	12,870	32,923	47,793	252,207
公明党(1)	300,000	43,871	0	106,669	12,833	163,373	136,627
日本共産党(1)	300,000	2,000	146,575	71,222	59,621	279,418	20,582
立憲民主党議員会(1)	300,000	0	229,590	124,800	0	354,390	0
越川隆文(1)	300,000	26,560	0	75,437	37,313	139,310	160,690
合計	5,100,000	309,743	1,000,506	897,887	679,207	2,887,343	2,387,572

常任委員会審査内容

民生文教委員会

6月16日

議案第41号、42号、44号
48号及び53号の審査付
託議案の審査

(主な質疑内容)

【魚津市一般会計
補正予算について】

◇高齢者向けワクチン集
団接種熱中症対策につ
いて

Q 体育館は空調がない
と思うが、夏の暑さ対策
はどうか。

A 外付けの空調で現在
稼働している。設定温度
など様子を見て対応して
いきたい。

また、6月下旬から高
齢者の方を対象に経口補
水液を配布する予定であ
る。

◇新型コロナウイルス感
染症生活困窮者自立支
援金について

Q 対象世帯の今の生活
はどうか。

A 生活の基礎は総合支
援資金等を活用している
かと思う。就労につなげ
自立を図ることが目的で
あるが、自立が困難な場

合は、円滑に生活保護の
申請につないでいきたい。

Q 生理の貧困について
魚津市ではどう認識して
いるか。

A 具体的なニーズが十
分に把握できていない状
況である。教育委員会と
相談しながら把握に努め、
必要により対応していき
たい。

【魚津市指定地域密着型
介護予防サービスに関す
る基準を定める条例の一
部改正について】

Q 事業所の介護人材確
保はどうか。

A 本年度の介護報酬改
定で若干の改善が見られ
たと思うが、市も労働環
境の改善に協力したい。

【魚津市指定居宅介護
支援等の事業の人員及
び運営に関する基準を
定める条例の一部改正
について】

Q 福祉避難所の整備状
況は。

A 以前から福祉避難所
は指定している。法改正
により直接福祉避難所に
避難できることを十分周
知したい。

産業建設委員会

6月16日

議案第41号及び49号、51
号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

【魚津市一般会計
補正予算について】

◇6次産業化施設整備事
業について

Q ワイナリーは新川学
びの森天神山交流館の駐
車場敷地内か。大体の形
をいつ市民に示せるのか。

A 正門入って右手側の
駐車場全体の8割方に建
ち上がる。国の交付金の
内示が6月末までにある
予定で、それ以降、補助
事業者との関係もあるが、
なるべく情報を提供して
いきたい。

Q 新川学びの森天神山
交流館の利活用事業者募
集について、施設を分け
て募集すると一体性がな
くなる。

A 全体で募集したが、
一部だけ利用したいとの
声があり今の形になった。
最終的にはいろんな提案

企画総務委員会

企画総務委員会

6月17日

議案第41号、43号及び52
号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

【魚津市一般会計
補正予算について】

◇公共施設感染症対策事
業(自動水栓化)について

Q 自動水栓化する施設
は。

A 公民館及びコミュニ
ティセンター、桃山運動
公園野球場、運動広場北・
南、クラブハウス、遊具
広場及び陸上競技場、旧
大町小学校体育館、星の
杜小体育館、よつば小、
清流小、道下小、経田小、
西部中、東部中である。

Q 事業費1024万円、
128箇所×8万円の内
訳は。

A 1箇所当たり8万円
を想定しており、水栓自
体の購入経費と工事費で
ある。令和2年度に一部
庁舎等で実施しており平
均7万円程度が実績とし
てかかっている。箇所に

よっては配管等により余
計に経費がかかることも
あるため、8万円と積算
している。

Q 市庁舎、保育園など
自動水栓化されてきたが、
他に対応が必要な箇所は。

A 補正にあたり、実施
しなければならぬ箇所
を洗い出しており、今回
計上したもので概ねカバー
されると考えている。

【その他】
◇魚津市のLINEについ
て

Q 色々な情報が発信さ
れ、新型コロナウイルス予
約(集団接種)、Mira
Payの購入ができるよう
になり非常によい。登録
者数は。

A 現在約1400人
ある。



魚津市LINE公式アカウント
魚津市 (@uozucity)

代表質問

代表質問とは、市長の施政方針について会派を代表し大局的見地から行うものです。

市制施行70周年事業は市の文化や歴史などを市内外にアピールする良い機会。



自民党議員会

石倉 彰 議員

Q 市制施行70周年事業について

A 魚津市の文化や歴史などを市内外にアピールする良い機会と思うが、どのようなイベントを考

えているか。
A 来年4月に記念式典を挙行し併せて70年の歴史や文化を振り返る記念写真展を計画している。事業としては、全国植樹祭を振り返る祭典をはじめ、埋没林や鷹気楼といった魚津の豊かな自然を題材としたフォーラム等を計画している。魚津を愛する全ての人が誇りを持ち夢を抱いて幸せな暮らしをつくり、つなぎ輝かせていく「ふるさと 魚津」をオール魚津で築いていきたいとい

Q 都市間交流について

A 市では友好親善、観光交流や災害時相互応援を目的として協定を結ぶ都市が9市ある。

う想いを込めている。
Q 都市間交流には様々な形態があるが、交流の目的と今後の取組みは。
A 市では友好親善、観光交流や災害時相互応援を目的として協定を結ぶ都市が9市ある。きっかけは様々であるが相互の交流を重ね、互いに絆を深めてきた。これらの都市間交流には、相互の共通する文化や歴史的な繋がりがあり、今後の都市間交流のありかたを検討する上でも共通する基盤を踏まえて検討していく。また、北海道東川町との交流については今後関係者や東川町の意見を聞きながら検討していく。

北アルプス横断道路建設について

Q 新北アルプス横断道路構想が提案されてから30年が経過しているが未だにルートの絞り込みさえ出来ない状況である。物流や経済効果、観光事業等に大きな効果があると思うが推進協議会の活動状況と考えは。

A この横断道路構想は新川大北ルート、上市ルート、立山ルートの3つのルート案があり活動が1本化されず、県をあげて大きな運動には至っていない事から、ルートの1本化や機運を高める事を目的に、東部の9市町村、市町村議員、県議会議員、経済団体、観光協会など幅広い分野から参画を得て、北アルプス横断道路推進協議会が設立され、講演会などが開催されている。今後は粘り強く運動を展開し国、県を巻き込んだプロジェクトに高めていくことが大事であると考えている。

20年後に児童数は4割減となる。すぐに学校統合とならないよう小学校区ごとに人口誘導施策を行うべきだ。



しおかぜ

浜田 泰友 議員

Q 新型コロナウイルス対策について

A 医療従事者はほぼ1回目の接種を終えている。高齢者では1回目は71.00人、48.8%、2回目は1300人、9.3%となっている。

Q キャンセル時の余剰ワクチンの対応は。
A 余剰ワクチンを無駄にしないよう高齢者施設従事者を対象とした接種体制を構築している。
Q 64歳以下の接種スケジュールは。
A 6月下旬に60〜64歳の接種券送付を予定している。59歳以下は基礎疾患を持つ方を優先して接種券を送付する。

Q 生活困窮者対策について、本市の状況は。

A 令和2年度実績として緊急小口資金は149件、2525万円、総合支援資金は87件、3801万円の貸付を行った。この貸付を限度額まで借り切った世帯に対し、6万円〜10万円を給付する新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金が新たに創設される。

Q 人口問題について
Q 小学校区ごとの将来人口見通しは。
A 令和8年度には、星の杜小学校は84人減の206人、よつば小学校は93人減の481人、清流小学校は17人減の421人、道下小学校は2人減の261人、経田小学校は18人減の135人と

Q DX推進本部、DX推進室が設置されたが、DX推進方針を問う。

A ①マイナンバーカードの普及促進、②オンラインによる行政手続き・行政サービスの利用実現、③AI・RPA等新技術の活用によるサービス向上・業務効率化、④地域社会のデジタル化やデジタルデバインド解消の4つの柱を基準とする。

Q プール解放について
Q 市内全小学校でプール開放が中止されることになった。
A 昨年のように市内すべての小学生に対し、プール利用券を配布するなどして、民間プールの活用の検討を進める。

※ DX…デジタルトランスフォーメーション。ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。自治体においては、デジタル技術やデータを活用して住民の利便性を向上させることなどが求められる。
 ※ デジタルデバインド…インターネットやコンピュータなどの情報技術を利用したり使いこなしたりできる人と、そうでない人との間に生じる格差。

代表質問

ゼロカーボンシティ実現に向けての取り組みは。



雄心会

やくらまき
八倉巻

まさおみ
正臣 議員

一問一答

Q 新型コロナウイルスワクチン予防接種について

Q 集団接種の初日の状況は。

A 6月6日、午前中は予約時間前に多くの方が来場し、受付が混雑した。医師や看護師等による問診や接種については円滑に行われた。

Q 集団接種は一週間でどれくらいの方がワクチン接種を受けられるのか。

A 現在、集団接種会場では、接種時間3時間です。240人の接種を最大として予約枠を設けている。木・土曜日の午後13時から、日曜日に6時間接種する計画で一週間で960人を見込んでいる。

Q 集団接種会場に行くことの出来ない高齢者の

※ゼロカーボンシティについて

Q 市・事業者・市民・滞在者のそれぞれの役割と取り組みは。

A ゼロカーボンシティ実現に向けての取り組みは大きく3点に分けて整理できると考える。「省エネルギー対策の実施」、「再生可能エネルギーの導入」、「森林吸収対策」があげられる。

A 集団接種会場へは魚津駅と会場間の無料バスを用意し接種予約時間に合わせて30分おきに発車しています。

魚津駅発	接種会場発
8時 45	
9時 15、45	30
10時 15、45	00、30
11時 15	00、30
12時	15
13時 45	
14時 15、45	30
15時 15、45	00、30
16時 15	00、30
17時	00、30

Q 成人年齢18歳引き下げによる成人式実施年齢について

Q 令和4年度からの成人式は何歳を対象に実施するのか。

A これまでの成人式と同様の対象年齢を20歳で実施することを基本に考えている。

個別質問

個別質問とは、議員が市の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点を質すものです。

財政規律を意識しながら、将来の街づくり（市庁舎建築）を早急に取り組むべき。



民進

てらさき
寺崎

たかひろ
孝洋 議員

一問一答

Q 令和2年度決算について

Q 令和2年度の決算の見通しと、余剰金の活用方法について問う。

A 集計作業中であるが、新型コロナウイルス対策で、歳入・歳出ともに過去最大の規模になるものと思われ、繰越金は昨年度（約10.3億円）を上回ると見込んでいる。また、余剰金の活用の見通しを立てるのは難しいが、感染症・経済・災害対策の財源を確保しておく必要があると考える。

Q 地方財政法では余剰金の1/2以上を基金積上げか、繰上償還に使うと規定されるが。

A 平成30年度は基金積上げ出来ず、令和元年度は財政調整基金に2億円を積み立て、また2.4億円

の施設整備基金を取り崩す予定であった事業費に繰越金を充当し、合わせて余剰金の1/2の4億円を基金回復に活用したことになる。様々な不確定要素に対応しつつ、財政健全化のためにも出来るだけ基金積立てを行いたい。

Q 公共施設再編計画（庁舎）について

Q 市庁舎建替え・統合の考え方を問う。

A 市民や関係者の皆様に意見を伺いながら丁寧に進めていく必要があるが、完成に相当期間を要することから、早期に具体的な議論を始めなければならぬと考えている。公共施設整備基金への積立てなどを着実にやっていく必要がある。

代表・個別質問

※事前通告・・・質問したい議員には、前もって質問内容を記した発言通告書の提出を義務付けています。
 ※登壇順・・・公平を期すために、通告書の届出順としています。
 ※質問時間は60分・・・本市議会では、質問時間は答弁を含めて60分以内という制限を設けています。（当面は、コロナ対策のため50分に短縮。）

公民館のコミュニティセンター化、自治会、地域振興会のスリム化を



自民党議員会

一括質疑

林 久嗣 議員

ワクチン接種について

Q コロナ感染拡大防止にはワクチン接種が有効であると考えますが、施設入所者等の優先的接種についての見解を問う。

A 高齢者施設、障がい者施設等において、クラスタ発生が危惧され、特に障がい者には接種の方法、接種場所において十分配慮したい。

Q 12歳から15歳以下の予防対策と接種についての見解を問う。

A 具体的な接種体制については今後検討していくが、教育関係者については優先的に接種をすすめる方向である。

地域振興について

Q コミセン化の地域格差について、令和6年4

月まで全地域の公民館を

コミセン化する計画であるが、はたして期日までに全地域の公民館をコミセン化するの可能性があるのか。見解を問う。

A 地域によっては施設の老朽化、後継者不足等の課題があると思うが、一応の区切りとして進めたい。

Q 自治会、地域振興会を一本化しスリムにできないか、見解を問う。

A 自治基本条例の改訂版には定義されているが、両団体と十分協議し、統合に向けて一本化するよう検討する。

(その他の質問事項) 第2次環境基本計画について

新川学びの森天神山交流館の活用募集の条件緩和を講じるべき



雄心会

一問一答

松倉 勇 議員

新川学びの森天神山交流館施設、敷地の活用募集について

Q 借り手側や買い手側にとって借りやすい、買いやすい環境として条件緩和を講じるべき。

A 今回の募集では、地方公共団体、公共的団体において公用、公益事業等の用に供する場合には譲渡料・貸付料共に無償としている。更に文化や産業振興、市民サービスの向上等、市全体の振興や地域の活性化に資する事業であり必要と認められたときは民間事業者に対する貸付料も無償とする。

魚津市電子地域通貨ミラペイにおいての行政ポイント制度について

目的は。

A ミラペイ行政コイン制度は、ミラペイを地域通貨として継続的に使用していただくことと、市の施策効果を高めるために重点的に行政コインを付加することや、ボランティアなど市民の様々な活動支援することを目指すものである。

魚津駅前空間の新たな賑わいづくりについて

Q コロナ禍での飲食店の支援策としての歩道使用許可の大幅な緩和策の継続について展望は。

A 本市においても市内管理道路の歩道の使用許可を大幅に緩和している。希望があればスムーズかつ柔軟に許可し、賑わいづくりに繋げたい。

後期高齢者の医療費負担増による受診控えに対する取組みは



日本共産党

一問一答

岡田 龍朗 議員

自然再生エネルギーの取組みについて

Q 経緯と今後の取組みは。

A 平成22年度から26年度にかけて、市民への太陽光エネルギーの利用を促す取組みを行ってきた。魚津の水環境を活用した民間の発電が多くある。

今後、具体的な計画は、環境省の事業を活用した再生可能エネルギーに関する調査を実施し、策定していく予定である。

後期高齢者の医療費窓口負担が1割から2割となることについて

Q 「受診控え」等が危惧されているがどう認識しているか。

A 国では、負担引き上げ後3年間は、外来受診

に限り、窓口で支払う増加額が月最大3千円となる緩和措置を設ける予定である。その周知を図るとともに、適切な受診啓発等、負担増に伴う「受診控え」を防ぐ取組みを行っていききたい。

魚津城跡の試掘調査について

Q 経緯と成果を問う。

A 魚津城跡の試掘調査については、これまで3回行っている。旧大町小学校敷地内の地下には城跡の構造や遺物が残されていることを確認している。

(その他の質問事項) 僧ヶ岳県立自然公園について 公共図書館について

個別質問

児童・生徒用タブレットの活用、教育現場と保護者が連携したネット衛生環境の構築を。



しおかぜ

いしき かずなり
石崎 一成 議員

一問一答

児童・生徒用タブレットについて

Q 授業でのタブレット活用頻度は。

A 今年度は小学1年生で週1時間程度、小学上学年は週6時間程度、中学校は週7時間程度。

Q タブレットを活用した課題や宿題は行われているのか。

A 現在はオンラインの課題や宿題は行われていないが、オフラインで家庭科や理科の家庭での実験の様子の撮影などは行っている。まずは、児童生徒がタブレットに慣れることに主眼を置いて実践と研修を進めている。

Q 今後はネット衛生環境の構築が重要と考えるか。

A 教育現場と保護者が

連携したネット衛生環境の構築が不可欠である。

※フィルタリング機能の設定が前提となるが、家庭でのネットルールや利用状況の見守りと指導を啓発するなど、児童生徒が適切にタブレットを活用するちからを身につけるための支援・指導体制づくりを進めていく。

令和2年度の大雪について

Q 河川への投雪に対する流域住民との意思疎通は。

A 例年11月に自治会長などの地元代表者と打ち合わせを行い、広報やケーブルテレビを通じて呼びかけも行っている。しかし、市民への情報発信の難しさを今冬に再認識したので善処したい。

学校給食の公会計化、公民館の有料化の実施状況は



立憲民主党議員会

とびせ えつお
飛世 悦雄 議員

一問一答

学校給食の公会計化について

Q 教員の業務負担軽減につながるのか。

A 給食費徴収業務は、教育現場の大きな負担となつていますが、公会計化に移行することで、軽減になると考えている。

Q 保護者の利便性は改善されるのか。

A 口座振替の他、コンビニやクレジットカードを利用した納付方法がある。

Q 徴収・管理業務の効率化を問う。

A 専任職員の配置や債権管理部門と連携、督促業務の効率化が可能である。

を行っているが、進捗していない状況である。今後足並みをそろえて導入できるよう努めたい。

公民館の有料化の実施状況について

Q 利用者の反応は。

A 料金設定として減免規定を設けており異論はない。

Q 職員の事務量の増加に伴う業務実態を問う。

A 職員からは、業務量が増えて大変になったと聞く。使用料の出納事務は、会計規則に基づき行う必要がある。負担を減らすようにしたい。

Q 取り組み時期について問う。

A 県内各市と情報交換

魚津は死にかけた都市空間だという評価をポジティブに捉えて、今こそ県の成長戦略の旗手となるう!



越川隆文

こしかわ たかふみ
越川 隆文 議員

一括質疑

労働者協同組合法について

Q 働く意義を実現でき、新しい働き方、労働者協同組合法が法制化された。働く人が資本参加して経営にも参画する新しい働き方だ。施行に向けて魚津市活性化のための取り組みを問う。

A 国や県と連携しながら、その趣旨をPRし、組合設立の機運を醸成しながら、必要に応じて効果的な支援を検討していきたい。

ふるさと納税について

Q 本社と工場が離れている滑川市等と提携して、返礼品開発で共にウィンウィンの関係を作れないか。

A 原則、返礼品は区域内で生産されたものと

れている。例外として、近隣の市区町村と共同で出品するケースもあるが、地域資源が豊富ではない等、詳細な基準を用いて判断される。

県成長戦略会議について

Q 魚津と滑川が死にかけた都市空間と取り上げられた。県出身の世界的知識人によるこの発言を奇貨として、魚津の成長戦略を画けないか。

A 県の成長戦略会議において発言された魚津市に対する「死にかけた都市空間が最高に良い」という表現であるが、魚津市には潜在的な可能性があり、人口減少対策等、様々な課題に対して全力で取り組んで欲しいとの呼びかけであったと考えている。

(9) ※フィルタリング…有害サイトアクセス制限サービス。青少年を違法・有害情報との接触から守り、安心して安全にインターネットを利用する手助けをするサービス。

※奇貨…利用すれば思いがけない利益が得られるかもしれない事柄、機会。

ミラペイを利用した経済循環向上、
上下水道の普及に向けた補助金制度



公明党
なかせ

中瀬 淑美 議員

一問一答

市内の経済循環向上施策
とSDGsについて

Q ミラペイの医療機関等における今後の取扱いについて問う。

A ミラペイの医療機関における取扱いについては、医療機関等を取次店舗として登録可能である。ぜひ取扱登録店に申込みいただき、ミラペイを使っていたきたい。

Q 学校給食、保育園における食材の地産地産の向上に向けた取組みについて問う。

A 学校給食における食材の地産地産の向上に向け、生産者からその日の給食に使用する市内の野菜が納品されている。また魚津の特色のある地域の果樹類も積極的に給食

に取り入れている。今後も生産者と連携しながら地産地産の向上に向け取り組んでいく。給食食材をしっかりと地域でまわしながら持続可能な取組みを行っていききたい。

上下水道行政について

Q 費用負担の軽減を図るための補助金制度の導入と、上下水道や簡易水道の設置など住民からまとまった意見があった場合の対応について

A 費用負担の軽減を図るための補助金制度の導入について検討してまいりたい。またまとまった意見があった場合も水道を普及させるための前向きな対応に努めていく。

地域通貨Mirapay (ミラペイ) について。事業者へも市民へも、
しっかり説明して取組んでほしい。



自民党議員会
てらうち

寺口 智之 議員

一問一答

Mirapayについて

Q 事業目的は。

A 市内での経済循環とキャッシュレス決済の推進のため。

Q 取扱店のメリットは。

A 利用者にお店独自の情報発信やアンケートを発信できる機能がある。

Q 事業の継続について

A 行政コインを幅広い分野で展開し充実させることや、チャージ時にコインを付加したり、還元したりするキャンペーンを検討したい。

Q 市内企業において副業人材を積極的に受け入れるよう誘導すべき。

A 副業を解禁する企業が増加し、今後ますます

副業へのニーズが高まる

ことが予想されるし、関係人口の形成など、地方創生の観点においても副業は重要な役割を担っていると考えている。県や企業、経済団体など意見交換しながら支援を検討していききたい。

Q 他の規範となるべく「プラスチックごみゼロ宣言」をしてはどうか。

A 国内外にも誇りうる魅力ある美しい海岸を守り続けることは重要であり、ごみの対策は重要な課題と考える。市においても、プラスチックごみ削減に向けて実効性のある取組みについて検討し、実施に向けて努力したい。

議会日程

【令和3年9月定例会】

9	2	木	本会議開会	午前10時 (提案理由説明)
13	月	本会議	午前10時	代表・個別質問
14	火	本会議	午前10時	個別質問
15	水	民生文教委員会	午前10時	
		産業建設委員会	午後2時30分	
16	木	企画総務委員会	午前10時	
21	火	本会議	午前10時 (討論、採決)	
		決算特別委員会	午後1時	
24	金	決算特別委員会	午前9時 (民生文教関係)	
27	月	決算特別委員会	午前9時 (産業建設関係)	
28	火	決算特別委員会	午前9時 (企画総務関係)	
29	水	決算特別委員会	午前9時 (委員協議)	
30	木	決算特別委員会	午前9時 (委員協議)	
1	金	決算特別委員会	午前10時 (総括質疑)	
			午後2時 (討論、採決)	
5	火	本会議	午前10時 (討論、採決)	

※会議の予定は変更する場合があります。

全国市議会議長会・北信越市議会議長会
永年勤続議員表彰

【議員在職20年以上】

浦崎 将隆
廣田 俊成

「スマートシティの推進に関する勉強会」に参加しました。（4月22日）

イーソリューションズ株式会社 代表取締役社長 佐々木^{けいしん}経世氏（旧宇奈月町、魚津高校出身。）を講師にお招きし、スマートシティの推進に関する勉強会が開催されました。

「魚津市における「地方創生」と「産業化」に関する一考察」と題し、本市の喫緊の課題である「スマートシティの構築・推進」や「脱炭素社会の実現」に向けた取組みについて、国内にとどまらず海外での取組事例も交え、大変分かりやすくご教示いただき、講義後には質疑応答の時間が設けられました。

（主な質疑応答）

Q：既に稼ぐ力を持っている産業において新たなプロジェクトを始めようとするときに、既存の事業者と外部からあるいは内部から参入する者とどううまく進めていく方法について。

A：それだけ稼いでいたとしても更にもっと活かすこと。知らない者同士で話すと競争になり、仲の良い者同士では協業になる。できるだけ早めに、どうするかということについて話しをしておくこと。

Q：物事をスタートするとき、何からやるか、どう軌道に乗せるか、どういうものを選択すればよいか。

A：どこからスタートするかは重要。理論上はよいとされるやり方でもうまく展開できず、実は小さなことから延焼するように広がっていくことがある。やるリスクとやらないリスクを考えたとき、色々なことが揃っていないと決断できない人がいるが、やってみないと分からない。失敗したときに学びがあり次に活かせればよいと思う。だいたい企業で硬直化するところは失敗を恐れて何もしない。日本は先送りの文化になっていて、これが危ないかもしれない。



「タブレット使用勉強会を開催しました。」（7月12日）

魚津市議会では、ペーパーレス化による環境負荷軽減及び経費削減、情報共有及び情報伝達の迅速化等を目的に、令和3年4月からタブレット端末を導入しました。

現在、タブレット運用プロジェクトを立ち上げ、具体的な運用方法などを協議、検討し本格的な活用に向け準備を進めています。7月12日には、プロジェクトメンバーの議員が講師となり、全議員参加のもとタブレット使用勉強会を実施しました。



6月までに運用開始済みの事項

- ・会議等の開催案内・・・ファックス送信及び紙配布からEメール送信へ切り替え
- ・行事等の出席確認・・・出欠表の記入からタブレットのカレンダー機能による回答へ切り替え

7月以降に順次取り組む事項

- ・資料の閲覧・・・紙資料の配布から電子データの配信及び共有へ切り替え
- ・資料の印刷・・・電子データを必要に応じて印刷できる環境の整備（ネット環境）
- ・オンライン会議・・・オンラインによる打合せや会議の検討　ほか

市議会を傍聴しませんか

市民の生活に関わる市の条例や予算などがどのように審議されているのかご覧になりませんか？

市議会開会中の本会議は、どなたでも傍聴できます。
市役所4階の議場傍聴席入口の受付簿に、住所、氏名等をご記入の上、議場に入場してください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴の自粛をお願いする場合があります。事前に魚津市ホームページをご確認ください。

議会中継を見よう

生中継

・インターネットで見る

魚津市議会中継

検索



・NICE TVで見る 092CH

再放送

・NICE TVで見る 092CH

録画配信

魚津市議会録画配信

検索



**ご冥福を
お祈り申し上げます**

廣田俊成議員が7月4日にご逝去されました。
故廣田俊成氏は、平成12年に魚津市議会議員に初当選され、22年にわたり住民福祉の向上と市政発展に尽くしてこられました。

そのご功績に対し敬意を表すとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。



会 議 目 誌

4月	19日	各派代表者会議
	22日	議会運営委員会 各派代表者会議
5月	10日	全員協議会 各派代表者会議
	18日	議会運営委員会 全員協議会 5月臨時会
	25日	議会運営委員会
	28日	全員協議会 企画総務委員会
6月	3日	議会運営委員会 本会議(提案理由説明) 全員協議会
	14日	議会運営委員会 本会議(代表・個別質問)
	15日	全員協議会 本会議(個別質問) 各派代表者会議
	16日	議会だより編集委員会 民生文教委員会 公共施設再編整備(特) 産業建設委員会
	17日	企画総務委員会 議会運営委員会 地域振興とまちづくり(特)
	21日	本会議(討論、採決) 各派代表者会議
	29日	議会活性化検討会
7月	9日	議会だより編集委員会 議会活性化検討会
	12日	各派代表者会議 議会運営委員会 議員協議会 公共施設再編整備(特)

※(特)特別委員会

会議録を検索しよう

本会議の会議録をご覧いただけます。

魚津市議会会議録

検索



編集後記

本市では、5月17日からコロナワクチンの接種が始まりました。
全ての国民が早く接種を完了し元の社会に戻ってほしいと思うばかりです。
マスクのいらぬ社会へ、後しばらく頑張りましょう。
(石倉 彰)



【議会だより編集委員会】

委員長 水田万輝子
副委員長 寺口 智之
委員 石崎 一成
八倉 卷正臣
石倉 彰
越川 隆文



議会だより編集委員